

**令和7年度広島県DX推進モデル事例創出プログラム実施業務
公募型プロポーザル審査票**

【評価基準に基づく評価項目別の総合値】

項 目	評 価 の ポ イ ン ト	配点	参加者別評価値			
			有限責任監査法人トーマツ 広島事務所	株式会社東京リーガルマインド 広島本校	株式会社ATOMica	株式会社iBoze
1 実施方針	○ 業務実施に当たっての基本的な考え方や、実施する上でのポイント等が的確に押さえられており、本業務の内容・趣旨を理解した上で実施する意欲があるか。	4	3.8	2.4	2.6	1.4
2 業務内容						
(1) プログラムの実施						
ア 企画	○ プログラムの実施期間及び成果目標に対して、プログラムの企画内容は適切であるか。また、目標水準の達成に向けた理由は妥当であるか。 ○ プログラムにおける一連の取組を通じて、参加事業者のモチベーションを維持向上させる工夫があるか。 ○ プログラム終了後も参加事業者がDX先進企業を目指して継続的・自立的に実践できるよう、主体的に取り組める内容となっているか。	16	12.8	8.8	10.4	7.2
イ 参加事業者の確保	○ 参加事業者の獲得に向けた広報計画は適切であり、獲得目標の達成が期待できるか。	4	3.2	2.6	3.2	1.6
	○ ランディングページのラフ案は、受け手にとって分かりやすく、視覚的に引き付けるものであるか。また、広報担当やデザイン担当は十分な実績、経験を有しているか。					
ウ 参加事業者のヒアリング・アセスメント	○ モデル事例となりうるプログラム参加事業者を適切に評価・選出することが期待できるか。	4	3.6	2	3.4	1.6
エ 伴走支援の実施	○ 支援内容は、継続的・自立的にDX推進を実施できる企業への成長につながることを期待できるか。	16	15.2	9.6	10.4	6.4
	○ 本業務を行う上で、有益な実績や経歴、資格を有したコンサルタントを十分に配置しているか。					
	○ 過去の実績等を踏まえて、企業規模が異なる参加事業者の幅広い課題に対して、適切に指導・助言することが期待できるか。					
オ R6プログラム参加者交流	○ プログラム参加事業者及びプログラム参加事業者以外のR6プログラム参加事業者の交流企画は、DXの実践意識向上や継続的なコミュニティ形成につながる効果が期待できるか。	8	6	5.2	5.2	3.6
カ プログラムの効果測定	○ 目標水準を達成するために適切な管理手法や検証方法を用いて、事業目的を達成することが期待できるか。	4	3.2	2.2	3	1.6
(2) プログラム成果の波及	○ 企画や実施内容等は、他の県内事業者のDX実践につながる魅力的な提案になっているか。 ○ 企画や実施内容等は大きな波及効果が期待できるか。	20	15	10	14	7
(3) その他自由提案(※)	○ 仕様書に記載されたこと以外に効果的な提案をしているか。	12	9	9.6	9	4.8
3 スケジュール	○ 実現可能なスケジュールとなっているか。	4	2.8	2.8	2.8	2.2
4 実施体制	○ 本業務を実施するに当たって十分な体制となっているか。	4	3.4	2.8	3.2	2
5 経費	○ 次の計算式による。 配点(5点)×(最も安価な見積額)÷当該提案者の提示する見積額) ※小数点以下を四捨五入	20	16	16	16	20
6 優位性	○ 本業務を実施するに当たっての提案者の優位性はあるか。	4	3.8	2.6	3	1.6
評 価 値 合 計		120	97.8	76.6	86.2	61
委員全員の評価値の合計		600	489	383	431	305